

南生駒駅周辺地区まち歩き意見聴収の結果

1. 実施概要

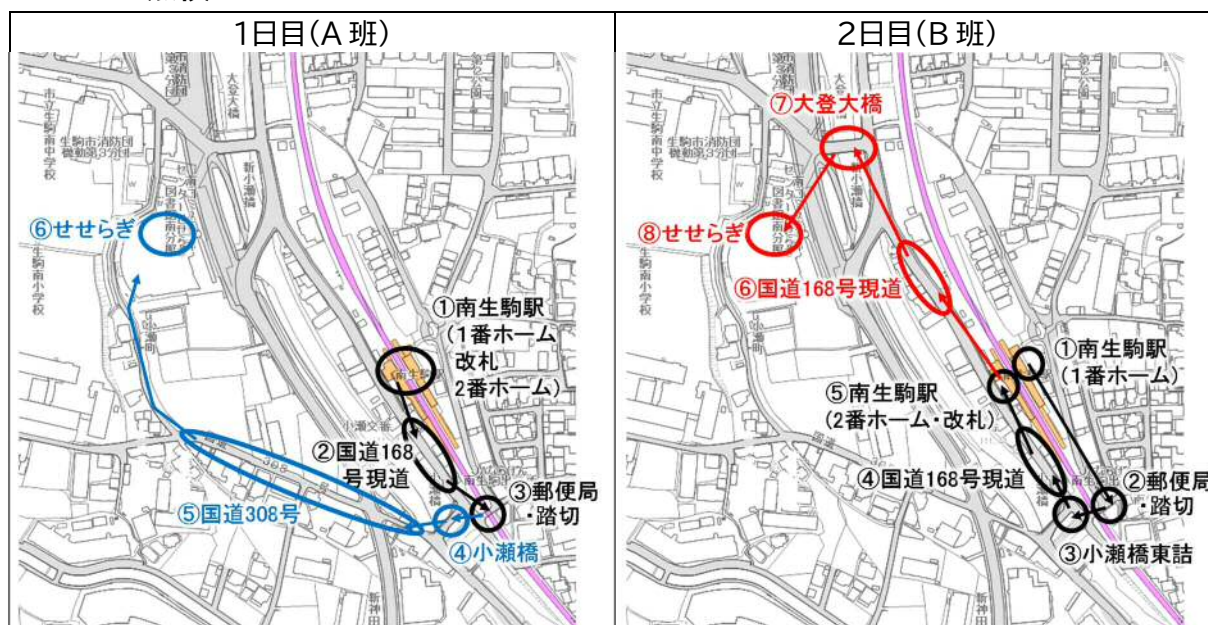
1.1. 目的

南生駒駅周辺地区バリアフリーまち歩きは、「生駒市バリアフリー基本構想」に、利用者の視点での問題箇所や配慮事項を反映するため、駅周辺と主要な施設への経路について、現状を確認することを目的として実施しました。

1.2. 概要

実施日	令和2(2020)年6月24日(水)、25日(木)
時間	9:00~12:00
実施内容	第1部 まち歩き(駅・道路等を徒歩で点検) 第2部 意見交換会(バリアフリーの観点からの問題について各自発表)
実施場所	第1部 まち歩き:南生駒駅及び周辺道路等 第2部 意見交換会:「南コミュニティセンターせせらぎ」セミナー室
参加者	生駒市バリアフリー基本構想推進協議会員及び障がい当事者 同事務局
備考	本まち歩きは、熱中症対策及び新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮し、参加者が過密にならないよう2日間にわたる分散開催とし、まち歩きも南生駒駅周辺を主とした一定の範囲内での実施としました。そのため、南生駒駅を中心とした半径約500mの範囲において、今回まち歩きで確認した箇所以外でのバリアフリーに関する問題点はアンケート形式で聴収することとしました。

1.3. 点検ルート



1.4. 参加者

6月24日(水) A班		6月25日(木) B班	
近畿大学	柳原崇男	大阪産業大学	波床正敏
生駒市身体障害者福祉会 (代理出席)	向井國廣	生駒市身体障害者福祉会 (代理出席)	向井國廣
生駒市障害児・者を守る連合会	安田まゆみ	生駒市障害児・者を守る連合会	安田まゆみ
生駒市肢体不自由児・者父母の会	峰 幸代	生駒市肢体不自由児・者父母の会	世良桂子
小瀬町自治会	田中康博	生駒市老人クラブ連合会	藤田照子
南地区自治連合会	松尾正則	生駒南小学校PTA	佐々木達也
生駒商工会議所 (代理出席)	山中健次	生駒南のバリアフリー化 を考える会	大橋 進
近畿日本鉄道株式会社	増田政俊	近畿日本鉄道株式会社 (代理出席)	好永恒則
公募市民	畑 弘治	生駒警察署 (代理出席、交通課)	木元貴規
奈良県警察本部交通規制課 (代理出席)	水瀬剛史	奈良県道路保全課 (代理出席)	川畑至功
生駒警察署 (代理出席、交通課)	木元貴規	郡山土木事務所 (代理出席、計画調整課)	中村正直
奈良県道路保全課 (代理出席)	川畑至功	生駒市福祉健康部	近藤桂子
郡山土木事務所 (代理出席、計画調整課)	渡邊義明	生駒市教育こども部	奥田吉伸
生駒市都市整備部	北田守一	生駒市建設部	米田尚起
生駒市総務部 (代理出席、防災安全課)	細谷徳幸		
生駒市建設部	米田尚起		

※敬称略

2. 実施結果

2.1. 点検の様子

[1] 1日目(A班)



[2] 2日目(B班)



2.2. 意見交換の様子



2.3. 意見交換の結果

〔1〕 意見交換会で得られた意見

①南生駒駅について

ホーム	<ul style="list-style-type: none"> ●階段を使わずに東西に移動するには、大回りしないとイケないので大変。根本的に対策してほしい。 ●ホームの端の幅が極端に狭い。屋根もない。 (生駒行きホーム B=約 1m40cm、王寺行きホーム B=約 1m50cm) ●点字ブロックの更新が必要。(内方線付き) ●ホームの縁端部に色をつけるなど、視認性を向上してほしい。 ●ホームの端では車椅子が回転できない。
待合室	<ul style="list-style-type: none"> ●待合室のドアが重い。取っ手の位置が高く使いにくい。自動ドアにしてほしい。 ●待合室入り口付近が狭く、回転スペースが足りない。出入りしにくい。
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ●トイレが片側ホームにしか無いため、車椅子で移動するには大回りしないとイケない。両側のホームに必要。 ●多目的トイレを設置してほしい。介助用ベッドもあった方がよい。狭く車椅子で利用できない。男性トイレが和式のみ。洋式もほしい。 ●トイレ入り口に誘導ブロックが無い。入口の判別ができるよう男女の点字の表示があればよい。 ●女性トイレが向かい側ホームから見える。
スロープ	<ul style="list-style-type: none"> ●スロープ勾配が 10%を超える。スロープは屈曲せず直線形の方がよい。後付けの設備なので構造に無理がある。 ●インターホンの位置が勾配のあるところにある。車いすを止める平坦部なスペースを設けるか、スロープ下にするほうがよい。

	<ul style="list-style-type: none"> ●スロープに屋根がある方がよい。 ●段差やくぼみがでている。 ●車いすの方に通ってくださいという表示がない。カートやベビーカーの人もスロープを使える旨、インターホンの横に案内を書いておいてほしい。 ●車いす用出入り口がICカードに対応しておらず、降車駅で手間がかかる。
階段・地下	<ul style="list-style-type: none"> ●地下通路(自由通路)及び券売機付近がバリアフリーでない。 ●東口外部階段とスロープの間の距離が近く、転落のおそれがある。 ●大雨の時には地下通路が水没するおそれがある。止水板があるが地下を使うリスクが高い。 ●地下の天井が圧迫感を感じる。 ●階段をスロープにできないか。
駅の表示・情報	<ul style="list-style-type: none"> ●表示物の文字が小さい。単色で伝わりにくい。 ●表示物は、車いすから見た高さを考慮してほしい。 ●音声案内があればよい。
視認性	<ul style="list-style-type: none"> ●改札周辺や階段が暗いので明るくしてほしい。 ●段差の部分がグレーで識別しにくいので、色分けをしてほしい。階段の滑り止めの色が全部同じに見える。西口の入口も色が目立たず、つまづきやすい。
駅前空間	<ul style="list-style-type: none"> ●西口は、駅の出入り口と道路との間に高低差があり、全体的に勾配がきつい。駅前に段差が多くフラットでないため、一人で車いすの行動が難しい。 ●西口に車が乗り上げ、縁石、アスファルトに傷みがある。乗り上げてほしくない。 ●西口の階段を登りきった人と北側歩道から駅へ向かう人は、お互いを視認することが難しく、ぶつかり合う危険がある。 ●東口は、駅の出入り口の目の前にマンホールがあり、すべりやすい。 ●東口のロータリーをうまく使ってほしいが、踏切もあり、入りづらい。

②周辺道路について

萩の台第5踏切	<ul style="list-style-type: none"> ●踏切が狭く、危険。4方向から車が来る。車いすだと視点が低くなるので、車が怖い。 ●踏切内に段差が多い。 ●グレーチングの目が粗い。車いすの前輪がはまる。 ●踏切付近にすぐ急坂があり、18~19%の勾配がある。車いすでは坂がきつい。 ●踏切は車いすで一人で通れない。
小瀬橋 (歩行者専用)	<ul style="list-style-type: none"> ●雨が降るとすべる。滑り止めがほしい。幅が狭い。
駅東側の市道	<ul style="list-style-type: none"> ●農協の近くに段差がありつまづきやすい。 ●道路照明が暗いのではないか。(農協前など) ●東側は歩きやすいが、イベント時には車が多い。

国道 168 号 現道 (交通)	<ul style="list-style-type: none"> ●意外と車が多い。大半の車が抜け道として利用していると思う。 ●バイパスが完成すれば交通量も減ると思う。生活道路として使える構造にしてほしい。 ●スピードの速い車が多い。横断歩道で車が止まらない。歩行者への配慮が必要。グリーンベルトをつけると車が気をつけてくれるのではないか。 ●駅前に送り迎えの車の駐停車がある。送りの車はすぐに移動するが、迎えの車は長時間停車する。 ●沿道の店舗に荷物の積み下ろしの車が停車している。
国道 168 号 現道 (構造)	<ul style="list-style-type: none"> ●全面的に問題。バリアフリーチェックリストの問題項目がすべてあてはまる。前後左右気にしないと歩けない。すべてクリアしてほしい。 ●一方通行規制または全面的に改修しないとバリアフリーにならないのではないか。 ●歩道幅が狭く、車を避けるのも難しい。 ●道幅がせまく、すぐきわに溝があり危険。 ●道路と歩道の段差が大きく危険。 ●歩道が車道方向に傾斜し危険なところがある。身体が傾くほど歩きにくい。車いすですりすりにくい。歩道もフラットでない。車いすですりすりにくいところをなおす必要がある。 ●両側に分かれて人が歩く。午後は川側を歩く人が多い。 ●点字ブロックがない。 ●昔に比べたら狭いながらも歩道がついた。 ●コミュニティバスの乗り場にイス等がなく、待合する配慮がほしい。
168 号バイパス	<ul style="list-style-type: none"> ●小瀬町西、新神田橋交差点が近接しており、右折渋滞がある。 ●ダイキ前の歩道に車道方向の傾斜があり、車いすでの通行は危険。 ●すき家前の歩道が草むらで歩きにくい。 ●バイパスに連続した点字ブロックがほしい。
国道 308 号	<ul style="list-style-type: none"> ●側溝ふた改修後、通りやすくなった。 ●途中で狭くなる場所がある。
新小瀬橋・大登大橋	<ul style="list-style-type: none"> ●新小瀬橋からせせらぎに行けないが、行こうとする人がいる。信号などあれば良い。 ●大登大橋の三叉路の柵とガードレールの色が見分けにくい。
神田川沿いの市道	<ul style="list-style-type: none"> ●川の北側は歩道のようになっており柵があるが、川の南側には柵がなく危険。
歩道全般	<ul style="list-style-type: none"> ●竜田川沿いの歩道などに点字ブロックがほしい。 ●道路わきの草でつまづきやすい。草刈りしてほしい。

③安全対策、情報等について

信号	●信号に音響信号を付けて欲しい。
案内サイン	●せせらぎに行く案内表示がほとんどない。サインを作ってほしい。

安全対策	●バイパスの交通量が増えている。通学路にはポールでなく頑丈な鉄柵にしてほしい。
代替路	●南側の橋を通れば不自由しないのでは。

④その他施設等について

郵便局	●郵便局の出入りに階段があり、車いすの方が使いにくい。
-----	-----------------------------

〔2〕具体的な問題箇所

表示等

- ・表示物の文字が小さい。
- ・車いすから見た表示物の高さ。
- ・音声案内。
- ・段差部分を識別できる警告色。

地下・階段(自由通路)

- ・地下や階段が暗い。
- ・通路に圧迫感がある。
- ・大雨時の浸水リスク。
- ・東西方向の経路がバリアフリーとなっていない。(非常に遠回りとなる。)

東口駅前

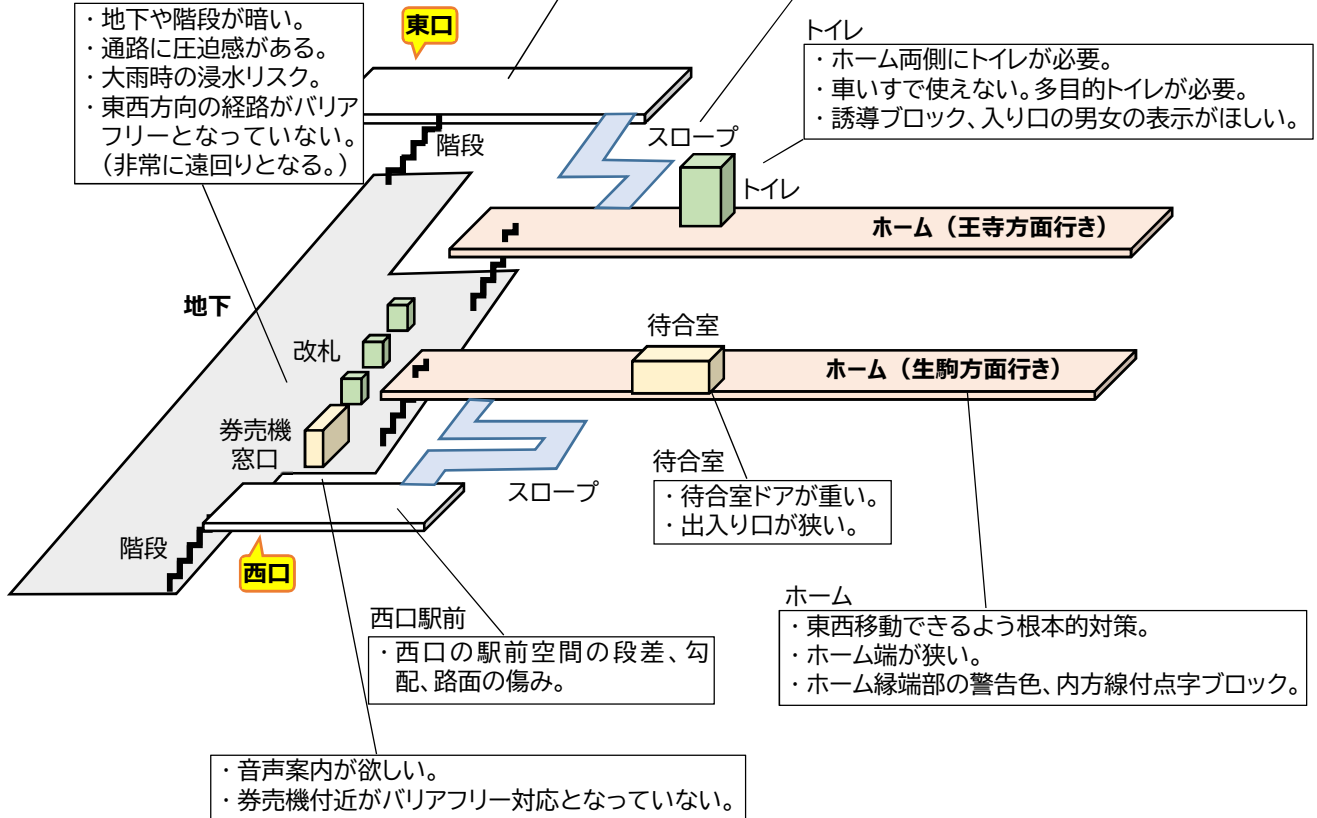
- ・東口の出入り口前に滑りやすいマンホール。
- ・スロープと階段が近い。

スロープ

- ・勾配がきつい。直線形の方が良い。
- ・インターホンが勾配部分にある。
- ・利用を促す表示がほしい。
- ・ICカード未対応。

トイレ

- ・ホーム両側にトイレが必要。
- ・車いすで使えない。多目的トイレが必要。
- ・誘導ブロック、入り口の男女の表示がほしい。





〔3〕指摘箇所の状況

①南生駒駅



ホームの端が極端に狭い。屋根もない。



点字ブロックの更新、ホームの縁端部の視認性向上が必要。



待合室のドアが重い。取っ手の位置が高く使いにくい。



待合室入り口付近が狭く、回転スペースが足りない。



トイレが狭く車椅子で利用できない。男性トイレが和式のみ。洋式もほしい。



トイレ入り口に誘導ブロックが無い。入口に男女の点字の表示があれば良い。女性トイレが向かい側ホームから見える。



スロープ勾配が 10%を超える。スロープは屈曲せず直線形の方が良い。



インターホンの位置が勾配のあるところにある。



地下通路(自由通路)がバリアフリーでない。



表示物の文字が小さい。音声案内があればよい。



改札周辺や階段が暗い。



段差の部分がグレーで識別しにくい。西口の入口も、つまづきやすい。



西口は、道路との間に高低差があり、全体的に勾配がきつい。



西口に車が乗り上げ、縁石、アスファルトに傷みがある。



東口外部階段とスロープの距離が近く、転落のおそれがある。

②周辺道路



萩の台第5踏切が狭く、危険。踏切内に段差が多い。



踏切前のグレーチングの目が粗い。車いすの前輪がはまる。



踏切付近にすぐ急坂があり、18~19%の勾配がある。



小瀬橋は雨が降るとすべる。滑り止めがほしい。



国道168号現道は全面的に問題。



国道168号現道は道幅がせまく、すぐきわに溝があり危険。



国道168号現道は道路と歩道の段差が大きく危険。



国道168号現道は歩道が横断方向に傾斜し危険なところがある。

		
コミュニティバスの乗り場にイス等がなく、待合する配慮がほしい。	168号バイパスのダイキ前の歩道に横断方向の傾斜があり、車いすが危険。	168号バイパスの歩道が草むらで歩きにくい。点字ブロックがほしい。
		
国道308号は途中で狭くなる場所がある。	新小瀬橋からせせらぎに行けない。	大登大橋の三叉路の柵とガードレールが重なって見え、見分けにくい。
		
神田川沿いの市道は川の南側には柵がない。	通学路にはポールでなく頑丈な鉄柵にしてほしい。	

【4】参加者からの感想

- 障がい者の立場で意見が言える会に参加できてよかった。
- 車いすに乗ってみて、目線がかなり低くなることがわかった。
- 車いすを押して歩いてみると、初めてわかることがたくさんあると感じた。
- 久しぶりにこの地区を歩いてみて、小瀬橋では歩行者が車道を歩こうと思う気持ちが歩いてみてよくわかった。
- 南生駒駅西側は河川改修も含め、大規模な改修が必要と感じた。
- 長年、南生駒駅周辺に住んでおり、徐々に改善されていることから良くなっている箇所もあるが、バリアフリーをしようとするの大規模な改修が必要であると感じた。
- 子どもを守るために、次の世代に課題を先送りせず、今の世代で整備する必要があると感じた。
- バリアフリー化整備の難易度が高い駅であると認識しているが、駅だけの段差を解消するのではなく、駅を出た後のこともこうした会議で考える必要があると感じた。

- 168号旧道を拡幅することは難しいが、河川改修、バイパス道路整備事業に関連してできることを考えたい。
- 南生駒駅の両ホームに直接入場でき、跨線橋で上下ホームをつなぎ、両跨線橋の下にエレベーターを設置する方法がバリアフリー化するにあたりベストだと思う。(地下道については自由通路として活用) 駅周辺道路とせせらぎホール、学校、商業施設などの継ぎ目を含めた「面的・一体的なバリアフリー化」を行うことが必要で、障がい当事者の意見を広く聞くことが大切と感じた。

【5】まち歩き範囲外に関する追加意見

(意見交換会時と重複する意見は除く。)

国道 168 号バイパス	<ul style="list-style-type: none"> ●国道 168 号バイパスの小瀬町西交差点から新小瀬橋区間において、道路の陥没があり、雑草が多い。 ●国道 168 号バイパスの有里町交差点、大登大橋西詰交差点に、横断歩道の音声化と点字ブロックの設置が必要。 ●国道 168 号バイパスの小瀬町南交差点付近(au 前)の歩道の段差と傾斜がきつく、車いすの通行が困難。 ●国道 168 号の川田橋の歩道橋(竜田川と大谷川合流地点)は、障がい者や高齢者にとって厳しい。横断歩道と信号機の設置が地元から要望されている。
国道 168 号現道	<ul style="list-style-type: none"> ●国道 168 号現道の乙田橋の交差点において、ガードレールで歩道が狭くなっている。 ●国道 168 号現道と市道小瀬北小平尾線支線1号の交差点(ダイキ北東角)で、カーブミラーが見えづらく、北進する車を確認しにくい。歩行者は横断しにくい。また、市道小瀬北小平尾線支線1号の歩道のすり付け部の段差が6cm以上あり、車いすで上がれない。 ●国道 168 号現道の大登大橋東詰において、ガードレール作画重なり、車と歩行者(子どもや車いすなど)が相互に見にくいので危険。
市道	<ul style="list-style-type: none"> ●南生駒駅北東側の市道小瀬観泉寺線支線3号について、車の往来が多め。道幅が狭く歩道が無い。雨の日に一面水たまりになる。
橋	<ul style="list-style-type: none"> ●業務スーパー東側の仮設橋の鉄板が滑りやすい。車いすは通行しにくい。
遊歩道	<ul style="list-style-type: none"> ●竜田川右岸河川敷の遊歩道(国道 168 号に並行した大登大橋北側付近)の入り口の勾配が7~8%あり、点字ブロックや安全策の設置が必要。
せせらぎ	<ul style="list-style-type: none"> ●せせらぎの敷地内の点字ブロックが、道路への開口部と関係のないところから突然始まっているので、視覚障がい者が利用できない。

〔追加意見に関する位置図〕

